

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 004号

40歳を過ぎてからの転職！ 必要と偶然の出会いから夢へ

松山 知子さん

会社名：株式会社トップス 所属：総務部 役職：課長

資格：産業カウンセラー・国家資格キャリアコンサルタント・心理相談員



『私の仕事の実践にしっかりきている本です！』

【受講のきっかけ】

勤務先で初めての精神患者の対応を迫られ、知識・経験・社内に頼れる人がゼロの中、対応策を本やネットで探していた時、東関東支部の「無料体験講座」に出会い、無料で社員を治せる特効薬をもらおうと思って参加しました。(そんなものはありませんでした・・・)

体験講座で、傾聴の奥深さに出会い、カウンセリングが技術であることに感動し、学びたいと思い、養成講座を受講しました。

【資格取得後の活動状況】

資格取得から3年、右往左往しながら出来ることをやってきました。

1. 当社内・・・全社員面談(年1回)・新人の定着を図るための面談(月1回)・希望による面談、精神疾患対応、退職者対応(随時)

全社員面談は役員からの指示でしたが、社員から「話し易かった」との感想をもらい、その後、社内で『面談』が定着しました。これにより、社内の状況把握、離職予防になり、また中間管理職の助けになっているようです。二重関係のリスクを留意しながら、社員に寄り添う面談を心掛けています。

2. 傾聴ボランティア・・・東関東支部の傾聴ボランティアに登録し、月1程度、柏市内の介護施設でお話

を聴かせていただいています。始めた動機は、スキル維持として社外での活動の場を求めたためです。相談業務とは異なりますし、不慣れなこともあり、4回目までは課題が積み上がる状態でした。今はおひとりおひとりの人生を聴かせていただくことに幸せを感じています。人生に肯定感を持てる支援が出来たらと思っています。

3. 学習グループ・・・養成講座からキャリアコンに進んだメンバーで、隔月勉強会を行っています。内容は、それぞれが受けた研修の発表、抱えている事例検討、役所・法令関連の情報交換等です。その後の飲み会も楽しみの一つです。

思い返せば、大学で心理学を学びたかったのですが叶わず、他の学部に行き、サラリーマンをしてきました。40歳を過ぎて転職した先で、まさかこのような学び・経験ができるとは思いませんでした。養成講座の仲間や支部の方々との出会いも私の人生に思いがけない幸せをもたらしてくれています。今後の夢(目標)は、産業カウンセラーとして実践を積み、最終的には収入を得られる状態です。この出会いに感謝しながら諦めず動き続けて行きたいと思っています。